

「キャンプ砂防 2019 in 紀伊山系」を開催しました！

～紀伊山系砂防事務所～

全国各地の学生を対象に、「キャンプ砂防2019in紀伊山系」を開催しました。今年は8月19日～23日の5日間の行程で実施し、全国から6名の大学生に体験していただきました。

現場見学では、最新技術を用いた取組状況などを確認してもらい、現場を通して自然災害による被災現場のスケール感を理解いただき、砂防について自己研鑽いただく機会となりました。

キャンプ砂防とは？

中山間地域の現状を実際に体験できる場を全国の学生に提供し、地域の抱える問題点、活性化の支援のあり方、防災対策のあり方を学び、中山間地域における砂防の意義・役割を考えることを目的として、平成8年度より「キャンプ砂防」が実施されています。



開講式(1日目)



技術者との座談会(2日目)



深層崩壊現場見学(2日目)



砂防堰堤の設計演習(4日目)



砂防施設見学(4日目)



ドローン操作体験(3日目)



報告会・閉講式(5日目)



【参加学生の感想】

- ドローンの操縦やモノレールでの崩壊地観察など、大学の授業ではあまり経験できない貴重な体験ができました。
- 砂防の事業には多くの最新技術（無人化施工やドローン活用）が使われていることが分かりました。
- 深層崩壊の現場を見ることで、自然の恐ろしさと大きさを実感することができました。
- 砂防のあり方・関わり方を学び就職を見据えて考えられました。

日時：令和元年8月19日（月）～8月23日（金）
場所：紀伊山系砂防事務所管内
（清水⇒赤谷⇒三越⇒高田⇒那智川）
参加者：日本各地の大学生 計6名

【問い合わせ先】

国土交通省 近畿地方整備局
紀伊山系砂防事務所 調査課
〒637-0002 奈良県五條市三在町1681
TEL 0747-25-3111（代）

